



| | |
|--------------|---|
| Title | 募集 大阪大学大型計算機センターニュース 第103号 (Vol.26 No.4) |
| Author(s) | |
| Citation | 大阪大学大型計算機センターニュース. 1997, 103, p. 112-114 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/66202 |
| rights | |
| Note | |

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

平成9年度研究開発計画の公募について

計算機利用サービスの充実のため、お知恵を拝借します。

大阪大学大型計算機センターでは、共同利用機関としての実をあげ、学術の研究・教育に資することを目的に、プログラム及びデータベースの研究開発を進めています。

そこで、利用者の方で下記のテーマについて研究開発し、そのプログラムまたはデータベースを本センター利用者に公開していただける方を募集しています。特に1.(9)特定研究開発課題については、審査及び開発経費が優先的に配慮されます。

記

1. 研究開発計画の対象テーマと申請書

◆対象テーマ

- (1)基礎及び応用プログラム開発に関するもの
- (2)計算機言語に関するもの
- (3)計算機利用に関するもの(各種のユーティリティ・プログラム作成など)
- (4)プログラム・ライブラリの書き換え、改良及び精度、信頼性の検定
- (5)計算結果の可視化に関するもの
- (6)データベースの応用、利用支援プログラムの開発に関するもの
- (7)学術文献データベースの構築に関するもの
- (8)各種ファクトデータベース(数値、図形、画像データベース等)の構築に関するもの
- (9)特定研究開発課題
 - (A)SX-viewの簡易ライブラリの開発
 - (B)SX-viewおよび超高速画像転送装置を利用した可視化手順に関する種々の開発
 - (C)画像サブシステム装置の利用に関する種々の開発
 - (D)SX-3上のC言語における高速化技法の開発
 - (E)Onyx上の並列化による高速化技法の開発

◆申請書

- (1)～(5), (9)ライブラリ・プログラム開発計画申請書
- (6)～(8) データベース開発計画申請書

2. 応募資格

本センター利用有資格者

3. 申請書の請求先・提出先

大阪大学大型計算機センター 共同利用掛

4. 応募期間

応募は年間を通じて受け付けます。

5. 研究開発の期間

原則として当該年度末までとします。複数年度にまたがる場合は、再申請により継続します。

6. 研究開発の経費

研究開発に要する計算機の利用負担金の一定額を免除します。

7. 研究開発の承認

応募いただきました研究開発計画はプログラム・ライブラリ研究開発計画委員会、またはデータベース研究開発計画委員会で審査し、採否を決定します。

8. 研究開発者の義務

- 開発終了時に、開発したプログラム、データベース及び利用手引書の提出をお願いします。
- 利用手引書はセンターニュースに掲載します。

9. 著作権

- 開発されたプログラム、データベースの著作権は、原則として開発者にあります。
- 開発者は、学術雑誌等への発表や公開を行うことができます。

10. その他

詳細は、センター内規(「ライブラリ・プログラム開発内規」、「データベース開発内規」)をご覧ください。

研究開発計画についての問い合わせ先

大阪大学大型計算機センター 共同利用掛
〒567 茨木市美穂ヶ丘5番1号
電 話 06-879-8808
E-mail kyoudou@center.osaka-u.ac.jp

(研究開発部、共同利用掛)

平成8年度ライブラリ・プログラム開発申請課題一覧

| 開発申請者 | 所 属 | 開 発 課 題 |
|-------|---------------------------|---|
| 木村紀之 | 大阪工業大学工学部 助教授 | EMTP (Electro Magnetic Transient Program) の入出力プログラムの開発 〔継続〕 |
| 黒澤 努 | 大阪大学医学部 助教授 | 医用画像の3次元立体構築 〔継続〕 |
| 福田優子 | 大阪大学レーザー核融合研究センター 教務職員 | SX-3を利用したビジュアライゼーションの研究 〔継続〕 |
| 北川 浩 | 大阪大学工学部 教 授 | 有限要素法-分子動力学結合シミュレーション プログラムの開発 〔新規〕 |
| 高木達也 | 大阪大学遺伝情報実験施設 講 師 | 分子科学用プログラムの開発、移植及び改良 〔継続〕 |

平成8年度データベース開発申請課題一覧

| 開発申請者 | 所 属 | 開 発 課 題 |
|-------|-------------------|--|
| 楠木正巳 | 大阪大学蛋白質研究所 助 手 | UNIXにおける蛋白質立体構造データベース システムの開発 〔継続〕 |

原稿の募集について

本センターでは、5月・8月・11月・2月にセンターニュースを発行しています。このセンターニュースに掲載する、次の内容の記事を募集しています。

1. 随筆
2. 計算機を利用して行った研究・開発の紹介
3. プログラムの実例と解説
4. その他、センターニュースに掲載するにふさわしいもの

投稿いただいた方には、ご希望により別刷を50部お渡しします。どしどしご投稿ください。

なお、このセンターニュースは学術情報センターがサービスを行っている「学術雑誌目次速報データベース」に収録されます。

(教育広報委員会)

<投稿上の注意>

- ・原稿は原則としてワードプロセッサの出力結果にしてください。
- ・フロッピーディスク（一太郎・Tex 等）、電子メールで原稿を提出される場合は共同利用掛にお問い合わせください。
- ・ワードプロセッサによる場合、書式はA4横書きです。

| 書式設定例 | | | |
|--------|---------|---------|------|
| 1行の文字数 | 44字(全角) | 1頁行数 | 38行 |
| 上端マージン | 25mm | 下端マージン | 20mm |
| 左端マージン | 20mm | 右端のマージン | 20mm |

- ・写真、図、表はできるだけオリジナルを添付し、挿入位置を明示してください。
- ・プログラム例を載せられる場合は、端末からの出力紙やラインプリンターに出力したものを付けてください。
- ・投稿原稿は、原則として返却しません。
- ・校正は原則として初校のみ著者をお願いします。その場合の連絡先を明記してください。ワープロ原稿の場合は校正はありません。校正時の訂正、加筆は原則として認めませんのでご了承ください。
- ・発行日が5月、8月、11月、2月ですので、原稿締切日は4月初旬、7月初旬、10月初旬、1月初旬です。

- ・投稿記事（2. 計算機を利用して行った研究・開発の紹介、3. プログラムの実例と解説）に対しては、掲載された場合、本センター計算機利用に係る（他センターの利用は不可）経費として、1件につき5万円負担させていただきます。

投稿についての問い合わせ先

大阪大学大型計算機センター 共同利用掛
〒567 茨木市美穂ヶ丘5番1号
電話 06-879-8808
E-mail kyoudou@center.osaka-u.ac.jp